



Web倉商新聞

去る、十一月十六日、生徒会役員選挙の立ち会い演説が行われ、生徒会長候補一人、副会長候補四人の演説と、推薦人による応援演説が行われました。

どの候補者も、「これまでよりも最強の倉商になる」「意見箱の設置」「定期戦でも強い倉商」「倉商祭の更なる盛り上げ」等、これからの倉商に対する熱い思いを語ってくれました。

来年、十八歳になると、選挙権が与えられることになる二年生は、アルミ製の折りたたみ式の記帳台や投票箱を使って、本番さながらの投票を体験しました。

投票の結果、生徒会長に守佑海さん、副会長に井上天翔さんと高見峻さんが選出されました。

生徒会役員選挙



守佑海生徒会長

立ち会い演説の際、自分は「最強の倉商に進化する」と宣言しました。ただ、自分にも最強の倉商とはどんなものなのか想像することは出来ていません。

定期戦や倉商祭などの学校行事だけでなく、普段の学校生活からよりよいものにしていきたいと思っています。そのために自分が学校の先頭に立ち、学校を引っ張って行きます！正直、不安しかありません。しかし、一年後に「最高で最強の倉商だったよ」と同級生みんなから言ってもらえるように、不撓不屈の精神で頑張ります。

井上天翔副会長

自分は今回、生徒会副会長に就任させていただきました。

ここからがスタートだと思っています。倉敷商業高校がますます良い学校になり、後輩達に良いバトンを渡すことが出来るように日々頑張りたいと思います。

守生徒会長を高見副会長と共にサポートし、守生徒会長と変わらない働きをしていきたいと思っています。

高見峻副会長

今回、生徒会副会長に就任しました。

私は、副会長になって守生徒会長を井上副会長と全力でサポートしていきたいです。守生徒会長だけに任せるのではなく、副会長である私も学校を引っ張っていけるような存在になれるように頑張りたいと思います。

生徒会が全校のお手本となれるように日々生活していきたいです。